

心に太陽を

87日間の2学期が終了しました

1年間で最も長い87日間の2学期が終了しました。楓の日、まちゼミ（低学年）、遠足（低学年）、運動会、150周年記念行事、スケート教室など、多くの活動を通してつながりを広げてきました。本校の取組について、保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

今回の学校だよりでは、2学期終業式での校長先生のお話やスタンプラリーの様子、年末年始休業についてのお願いなどを掲載いたします。

<2学期終業式 森泉 雄二校長先生の講話「2学期のいわむらだ」「150周年目の2学期」>（※要約）

暑い8月に始まった長〜い2学期。ちょっと振り返ってみましょう。楓の日・楓の時間では、各学年、教室の勉強とは違うことに取り組みました。1年生は招魂社によく出掛けて、虫を捕まえたり、落ち葉のベッドを作ったりしました。2年生は岩村田のお祭りについて調べ、運動会などで、みんなの幸せを祈って御神輿を担いでくれました。3年生は「藍染め」に挑戦しました。種を蒔き、大きく育て葉を摘み、この葉っぱで青い液を作ってシャツを染めました。

次は、運動会。今年も子どもが創る運動会を目指しました。6年生が2600個もの「つながるバッジ」を作ってくれました。高学年の皆さんがTSS（つながる・サポート・スタッフ）として、とてもよく働いていました。放送係の温かいアナウンス、採点や着順係のキビキビした動きに感心しました。

また、今年は遠足・旅行にたくさん出掛けられました。違う学年の友だちともたくさんの活動をしました。7月の高学年、11月低学年の「まちゼミ」では、42組の地域の方や保護者の皆さんに先生になっていただき仕事の魅力学びました。多くの人に支えられて、皆さんの笑顔や頑張りをたくさん見ることができた2学期だったと思っています。

さて今年、岩村田小学校は150歳の誕生日を迎えました。これまで、「塚原直貴さんの陸上教室」「バルーンリリース・ドローン撮影」「児童会主催スタンプラリー」「記念誌づくり」が行われてきました。記念式典『岩小150歳のお誕生日会』は1月27日に延期になりましたが、5、6年生によるセレモニー、各学年の発表が予定されています。みんなで歌う「世界でひとつのハーモニー」もどんな歌声になるのか楽しみです。

この中から、バルーンリリースについて話します。8年前の浅間小との分離記念式典でも風船飛ばしをしましたが、あの時の子どもたちの喜び表情が今も記憶に残っています。前回と違ったのは、児童会の子どもたちがアルミ缶回収をして資金を生み出したこと。そして、児童会役員が「学校の連絡先」を明記し、裏面には一人一人が「ほく・私の願い」と誰の風船か分かる「番号」を書いたカードをつけて飛ばしたことでした。「願い」には自分の願いの他に、「拾ってくれてありがとう」「この風船を拾った人が幸せになりますように」といった飛ばした先の相手に向けてのメッセージもたくさんあったそうです。手を放す瞬間のうれしそうなお顔やドローンに向けて手を振るみんなからは「岩小150歳なんだなあ。すごいね」「全校がつながるって、こういうことなんだなあ」「カラフルな魚が空を泳いでいるみたい。九州や外国まで行ってくれるといいなあ」という呟きが聞こえてきました。心に残る体験は、素敵な言葉を紡ぎ出すんだなあ、と改めて思いました。

さて、飛ばした当日から「拾った」という電話が入り始めました。群馬県富岡市、甘楽町、下仁田町から50本程。風船はご迷惑になるんじゃないかと感じていたのですが、そんな方ばかりではありませんでした。

◆ちょうど自分たちのところに飛んできた風船に孫が大喜びして「すぐ電話して!」と言うので電話させていただきました。

◆78歳の誕生日だったので素敵なプレゼントをもらい、とても嬉しく感謝しました。将来の夢が警察官と書いてありました。一生懸命勉強を頑張ってください、応援していますと子どもに伝えてください。

風船を学校まで届けていただいた方も、わざわざお手紙を送ってくださる方もいました。子どもたちと学校の応援者がたくさんいるんだと感ずることができた体験でした。

今回のバルーンリリースで校長先生の心に残ったことは、風船がただきれいなものだけではなくて、岩村田小学校と見知らぬ人とのつながりをつくってくれたということです。拾った方は大喜びし、感激し、幸せな気持ちになったと言えます。素敵なプレゼントだと言ってくれる人もいました。浅間小との分離の時のバルーンリリースではこんなことはありませんでした。これは、6年生が風船に手紙をつけてくれたから、そして、「拾ってくれてありがとう」「この風船を拾った人が幸せになりますように」といった、みんなの飛ばした先の相手に向けてのメッセージを送ってくれたからだと思います。

児童会3役で考えてくれた150周年テーマは「つなぐ」です。風船は見知らぬ土地の皆さんとつないでくれました。1月27日の「岩小150歳のお誕生日会」では、どんなつながりができるでしょうか。これまでの岩小や未来の岩小とのつながり、各学年の活動や頑張る姿から感じるつながり、みんなで創り上げる素晴らしさを感じるつながり…。「この風船を拾った人が幸せになりますように」のような願いをもってできたらいいなと思います。



子どもが創る 150 周年記念 スタンプラリー

「なかよしグループの仲を深めてほしい」「岩小の歴史を知って、岩小のことをもっと好きになってほしい」という願いのもと、児童会主催による「150 周年記念 スタンプラリー」が 12 月 21 日（水）に行われました。

「今までの校長先生ってどこにいる?」「岩小の下から出てきたものはどこにある?」等のヒントをもとにその場所を探し当て、スタンプを押していきました。校舎内はもとより校庭や招魂社にもチェックポイントがあったので、子どもたちは我先にと駆け回っていました。全てのスタンプを押せたら、全員で記念撮影。子どもたちの笑顔が溢れていました。「楽しかった!」と言いながら記念撮影に集まってくる子どもたち。その姿を目の当たりにした児童会三役から「嬉しいもんだな…」という言葉が聞こえてきました。自分たちで企画・運営したスタンプラリー。準備等とても大変だったそうですが、全校児童の喜びが自分たちの喜びになったようです。児童が企画し、職員が支援しながら実現を目指していく。岩小の伝統として今後につなげていきたいと思ひます。



上級生が寄り添いながらスタンプを押していきます。



6ネンジャーもいよいよ代替わりの時期。「6ネンジャーになりたいんジャー」が登場。



児童会三役が心配そうに様子を見て回ります。



普段は見られない脱ぎっぱなしの靴。夢中になるからこその様子です。



移動するのも楽しい。思わず体が弾みます。



スタンプラリークリア! 最後は笑顔で記念写真。

「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました

「学校評価アンケート」について、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答いただきました学校評価につきましては、現在集計しておりますので、結果がまとまり次第学校だよりでお伝えいたします。また、記述欄にご質問やご意見をいただきました保護者の皆様には、検討の上、3学期に回答もしくは対応をさせていただきます。来年度の学校運営等にも、生かしてまいります。

年末年始休業中の学校閉庁日について

12/29(木)～1/3(火)まで学校閉庁日となり日直が不在です。この期間に事故等で緊急連絡が必要になった場合は、佐久市役所宿日直までご連絡をお願いいたします。

なお、学校閉庁日における新型コロナに関わる報告は、陽性が判明した場合のみとし、濃厚接触者になった場合の報告は不要です。(学校閉庁日及び土日以外は、学校へご連絡ください)

◎市役所宿日直(0267-62-2111)
※12/28、1/4～1/6は学校に日直の職員がおります。

今後の主な予定

<1月>

10日(火) 3学期始業式
19日(木) PTA理事会
24日(火) 浅間中学校保護者説明会
26日(木) PTA代議員会

<2月>

3日(金) スキー教室(4～6学年)
7日(火) 児童総会
10日(水) 参観日①(1～2学年)
11日(土) アンサンブル交歓会
14日(火) 参観日②(学習室)
17日(金) 参観日③(3～4学年)
21日(火) 参観日④(5～6学年)
27日(月) 支部子ども会④

<3月>

3日(金) 6年生を送る会
9日(木) 学期末大掃除(～15日)
14日(火) 3学期 終業式
15日(水) 卒業証書授与式
16日(木) ～年度末休業(春休み)
27日(月) 新6年生準備登校